

営 農 計 画 書											
氏 名					住 所						
事業計画画	(1) 農地等に係る権利の取得の目的及び経営の方針 農業経営を始めるにあたり当初は貸借契約を前提に農地を探していたが、申請農地においては、所有者が高齢で遠方に住む家族のところへ引っ越すため、最終的に売買することとなった。申請農地を含め、自宅近隣の農地を借り受けて、果樹と野菜の周年栽培を行う。										
	(2) 申請農地に対する作付(飼養)計画 果樹については、借り入れる農地とあわせて所有者が定植したブドウの木を譲り受ける。老木もあるとのことなので、必要に応じて改植を行いつつ栽培を行う。 野菜については、こまつなは露地栽培で年4作を行う計画です。 生産物は主には農協に出荷し、規格外品については直売所を利用し、廃棄がないようにしていく。										
	(3) 耕作又は養畜の事業※の種別 ☐ 水稻・麦類 ☐ 豆類（大豆、小豆等） ☐ 畜産等（ ） ☒ 露地野菜 ☐ 露地花き ☒ 露地果樹 ☐ 施設野菜 ☐ 施設花き ☐ 施設果樹										
経営	農用地					農業生産施設					
	区分	所在地 (市町村)	地目	現在 m ²	取得後 m ²	種別 (棚、ハウス等)	所在地 (市町村)	現在 棟 m ²		取得後 棟 m ²	
	所有地	玉野市	畑	0	1,000						
	借入地	玉野市	畑	0	500	ブドウ棚	玉野市	0		1	200
		岡山市	畑	500	500	ブドウ棚	岡山市	1	500	1	500
	貸付地										
経営面積合計			500	2,000	経営面積合計			1	500	2	700
規模	生産										
	作目・部門 (耕種)		現在 作付面積 m ²	取得後 作付面積 m ²	作目・部門 (畜産)		現在 飼養頭数	取得後 飼養頭数			
	ほうれんそう		0	1,300							
	ブドウ		500	700							
	合計		500	2,000	合計						

2 農業技術

会社(パート)勤めをしつつ、休日を利用して農業研修施設で、野菜や果樹の栽培研修に何度も参加し、栽培の基礎を学んだ。
また、農業機械の使い方についても、同研修施設の研修で、実際に使いながら安全な使用方法を習得した。

2-1 地域との協調性

地域での活動に参加・協力し、地域住民や農業者らと良好な関係を築きます。
特に、水利調整や農地等維持管理活動(水路清掃、草刈等)、地域計画の作成等にも積極的に参加・協力します。
その他、例えば、農業の維持発展に関する話し合い活動への参加、農道、水路、ため池等の共同利用施設の取決めの遵守、鳥獣被害対策への協力等について記載する。

2-2 労働力

農 作 業 従 事 者 名		続 柄	年 齢 (才)	年 間 労 働 日 数 ※1 (日)	農 業 経 験 年 数 (年)	農 業 年 間 従 事 日 数 ※2 (日)
家 族		本人	40	180	0	150
		夫	40	250	0	30
		長男	11	0	0	0
		長女	9	0	0	0
雇 用 労 力						

※1 現在、農業以外に勤務先(自営業を含む)がある場合、勤務先の年間勤務日数を記載する。

※2 8時間で1日と計算します。

例：土曜日と日曜日にそれぞれ4時間農業従事した場合、計8時間で1日従事とする。

3 農家世帯の所得計画（農地取得後）

（単位：kg、円）

農業収入	作目・部門		現在	取得後	
	こまつな	生産量	0	6,720	
		売上高	0	2,016,000	
	ぶどう	生産量	0	250	
		売上高	0	375,000	
		生産量			
		売上高			
		生産量			
		売上高			
		生産量			
		売上高			
		生産量			
		売上高			
	その他（雑収入）				
売上高 合計①			0	2,391,000	
農業経営費	種苗費			10,000	
	素畜費				
	肥料費			40,000	
	飼料費				
	農具費			1,500	
	農薬衛生費			40,000	
	動力光熱費			15,000	
	地代・賃借料			15,000	
	土地改良及び水利費			3,000	
	減価償却費			540,000	
	荷造運賃手数料			420,000	
	雇人費				
	その他			20,000	
	合計②			0	1,104,500
	差引金額③＝①－②			0	1,286,500
農外収入④			5,200,000	5,200,000	
農外支出⑤			3,000,000	3,000,000	
総所得⑥＝③＋④－⑤			2,200,000	3,486,500	

4 農業機械・施設の現状及び計画

農業機械・施設の名称	台 数		規模・能力	購入・ 借入別 ※ 1	金 額※ 1 (円)	購 入 先・ 借 入 先 名 (時期) ※ 1	保 管 場 所 (所在地) ※ 2
	現在	計画					
トラクター	0	1	20ps	購入	2,000,000	農協 (〇〇年〇月発注済)	自宅
管理機	1	1	6.2ps				自宅
動力噴霧機	1	1	背負式				自宅
軽四トラック	0	1	4WD	購入	1,000,000	〇〇自動車販売店 (〇〇年〇月納車予定)	自宅

※ 1 現在所有している農業機械や施設等については記載不要。

※ 2 保管場所が自宅以外の場合は、位置図を添付して下さい。

基 幹 農 作 業 従 事 計 画

月	旬	作物名： こまつな 農地所在地※3： 〇〇〇1234-1、 〇〇〇1240-2				
		基幹農作業期間 ※1	延べ作業時間 (作業者×作業時間)	作業者数 (人)	使用施設 ・施設名	備考※2
1	上	収穫 ↓ 片付け	64 (2人×32時間) 8 (1人×8時間)	2		
	中					
	下					
2	上					
	中					
	下					
3	上					
	中					
	下					
4	上					
	中					
	下					
5	上					
	中					
	下					
6	上	土づくり ↓ 基肥	5 (1人×5時間)	1		
	中					
	下					
7	上	播種 ↓ 防除	4 (1人×4時間)	1		
	中		6 (1人×6時間)			
	下					
8	上	収穫 ↓ 播種	64 (2人×32時間)	2		
	中		4 (1人×4時間)			
	下					
9	上	防除	6 (1人×6時間)	1		
	中					
	下					
10	上	収穫 ↓ 追肥 ↓ 播種	64 (2人×32時間)	2		
	中		1 (1人×1時間)			
	下		4 (1人×4時間)			
11	上	防除 ↓ 収穫 ↓ 播種	6 (1人×6時間)	2		
	中		64 (2人×32時間)			
	下		4 (1人×4時間)			
12	上	トンネル設置	5 (1人×5時間)	1		
	中					
	下					

※1 耕作を行う作物の主な農作業（水稻の例：耕耘、育苗、田植え、収穫、乾燥調整）

について、農作業期間を明示し、作業名を記入する。

※2 農作業を委託する場合：備考欄に委託先名、住所、電話番号を記入する。

※3 農地の所在地毎（既に借入している農地を含む）に計画を作成する。

ただし、作目と作型が同じ栽培する農地が複数あれば、所在地欄に地番を複数記載する。

基 幹 農 作 業 従 事 計 画

月	旬	作物名： ブドウ 農地所在地※3： 〇〇〇1240-2 岡山市〇〇567-89				
		基幹農作業期間 ※1	延べ作業時間 (作業者×作業時間)	作業者数 (人)	使用施設 ・施設名	備考※2
1	上 中 下					
2	上 中 下	せん定	4 (1人×4時間)	1		
3	上 中 下	防除	1 (1人×1時間)	1		
4	上 中 下	防除・新梢管理	1 (1人×1時間) 2 (1人×2時間)	1		
5	上 中 下	防除・新梢・花(果)管理 ジベレリン・無核処理	1 (1人×1時間) 6 (1人×6時間) 6 (1人×6時間) 1 (1人×1時間)	1		
6	上 中 下	開花 ジベレリン・無核処理 防除・新梢・花(果)管理	4 (1人×4時間) 1 (1人×1時間) 3 (1人×3時間) 15 (1人×15時間)	1		
7	上 中 下	防除・新梢・花(果)管理	1 (1人×1時間) 2 (1人×2時間) 6 (1人×6時間)	1		
8	上 中 下	防除・新梢管理	1 (1人×1時間) 1 (1人×1時間)	1		
9	上 中 下	収穫 施肥	15 (1人×15時間) 1 (1人×1時間)	1		
10	上 中 下	収穫 施肥・防除	3 (1人×3時間) 1 (1人×1時間) 1 (1人×1時間)	1		
11	上 中 下					
12	上 中 下					

- ※1 耕作を行う作物の主な農作業（水稻の例：耕耘、育苗、田植え、収穫、乾燥調整）について、農作業期間を明示し、作業名を記入する。
- ※2 農作業を委託する場合：備考欄に委託先名、住所、電話番号を記入する。
- ※3 農地の所在地毎（既に借入している農地を含む）に計画を作成する。
ただし、作目と作型が同じ栽培する農地が複数あれば、所在地欄に地番を複数記載する。